

令和 4 年 第78回 GH草薙織音 運営推進会議 議事録

No.:

会議日時	4 年 7 月 22 日 金 曜日 時 ~ 時					
議事録提出場所	ご家族様 17名、自治会長様 1名(他自治会役員)、有度包括様に配布					
場所	書面にて開催					
ご利用者の状況	1ユニット		2ユニット			合計
	男性 4名	平均年齢 82.2歳	男性 0名	平均年齢 歳	男性 4名	
	女性 5名	平均年齢 83歳	女性 8名	平均年齢 89.7歳	女性 13名	年齢 86歳
介護区分の分布	要支援2 0名	要介護1 7名	要介護2 5名	要介護3 0名	要介護4 5名	要介護5 0名
						平均介護度 2.18
ホームより報告事項	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為、今回、第78回の運営推進会議を書面開催とさせていただきます。宜しくお願い致します。</p> <p style="text-align: right;">グループホーム草薙織音 保田</p>					
	(1) 近況報告					
	<p>① 6月3日、介護技術研修ポジショニングと身体拘束の研修を実施しました。</p> <p>② 6月28日、91歳女性入居者様のIC実施しました。(家族に現在の状態や今後の治療方針などをご家族に説明)</p> <p>③ 7月7日七夕の日、笹の葉に飾りつけ、入居者様と願い事の短冊を掛けました。</p> <p>④ 72歳の男性入居者様が、7月17日18時08分、老衰の為ご逝去されました。</p>					
	(2) 事故報告					
<p>① 93歳の女性入居者様が、自席の横に設置した車椅子に移乗しようとされ、うまく移乗できず椅子と車椅子の間に尻もちをついてしまった。</p> <p>(対策) 職員が車椅子を設置した後、側を離れてしまったので、入居者様には絶対に目を離さないようにする。椅子と車椅子の間隔が開いていたので、しっかりと設置する。キッチンで片付けの仕事をしていた職員もフロアを確認しながら作業を行う。</p> <p>② 86歳の男性入居者様がおやつを召し上がり自室に戻ろうと廊下を杖使用で歩行中、居室のドア近くで左向きにお尻を床につけ座った状態で発見されています。</p> <p>(対策) いつもあわてて歩行されているので、ゆっくりと歩いて頂く声掛けと、お部屋まで付き添います。拒否があるようなら、自室に戻るまで見守りしていきます。</p> <p>※ 転倒事故では、大きな怪我がなくすみましたが、動く際は、「気をつけて、ゆっくり歩きましょう」等のひと声かけて注意を促すようにする。</p> <p>職員がフロアから離れる際は、その都度他の職員に伝えてから離れ、フロアが入居者様だけにならないようにする。</p>						
(3) 介護技術研修 ポジショニング						
<p>① 褥瘡や拘縮の改善や状態の維持、予防の為にも各職員にポジショニングの意義、目的、ポイントを理解してもらう。</p> <p>② 仰臥位と側臥位のポジショニングのポイントを、実際にベッドに職員がモデルとなり、クッションをはさむ位置や体がねじれない様に、大勢の整え方などの指導をしました。</p> <p>③ 静養を必要とする入居者様が何人かおられる為、今回のポジショニングを活かす事ができたと思われまます。</p>						
(4) 身体拘束の研修						
<p>① 全ての職員に、身体拘束廃止の意味を知ってもらい、どんな事が拘束や虐待にあたるのかを理解した上で業務を行ってもらいました。</p> <p>② 身体拘束とは ・ 身体拘束が禁止される理由 ・ 身体拘束の例外 ・ 施設従事者による虐待の種類</p>						
その他	<p>身体拘束に該当する具体的な行為の例 ・ 一番身近であるスピーテロックの対策について</p> <p>③ 普段の自分の行動を振り返る意味で、無駄ではなかったと思います。技能実習生や新人職員には、基本から説明して理解できたかどうか聞きながら進めました。</p> <p>※ 議事録提出後の意見はありませんでした。</p> <p>新型コロナウイルス感染者が急速に増加しています。8月1日より、職員の行動の自粛と入居者様の面会が禁止になりました。そして、感染防止対策の徹底に気をつけていきます。</p>					
次回予定	令和 4 年 9 月 16 日 14 時 分より					
	報告者 GH草薙織音 名前 保田葉子					